スマートフォン向けサマリ

INNOVATION

2027年3月期 第2四半期決算補足資料

2026年11月13日

株式会社イノベーション（東証スタンダード市場：3970）

決算ハイライト

売上高

3,029百万円

（YoY△10.1%/計画比順調）

減収は計画の範囲内。資料請求モデルの採算を優先し、利益率の改善を進める

営業損益

202百万円

（YoY+464百万円/**黒字転換**）

EBITDA

433百万円

（YoY+479百万円/急回復）

収益性重視の構造改革と効率化が進捗し、営業利益・EBITDAともにV字回復

経常損益

181百万円

（YoY+509百万円/**黒字転換**）

中間純利益

113百万円

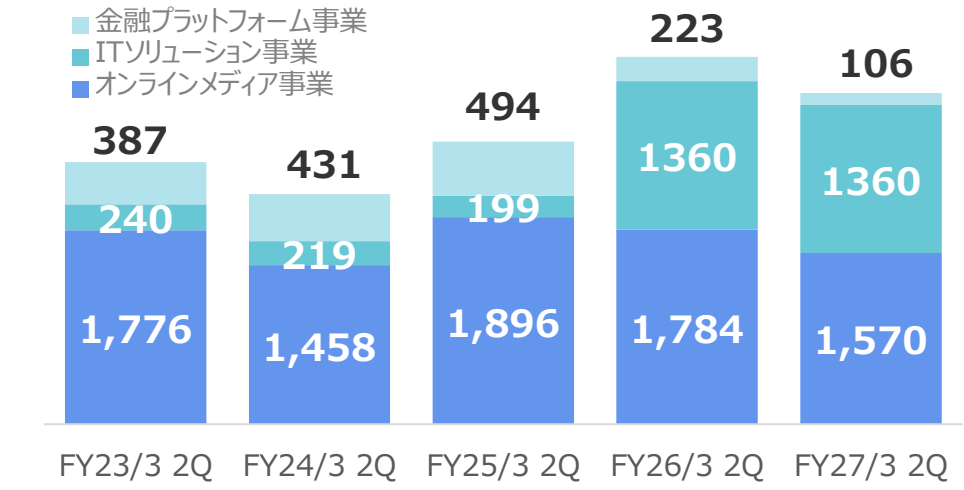
（YoY+383百万円/**黒字転換**）

本業の利益回復が寄与し、経常損益・中間純利益ともに大幅な黒字化を達成

売上高/営業損益

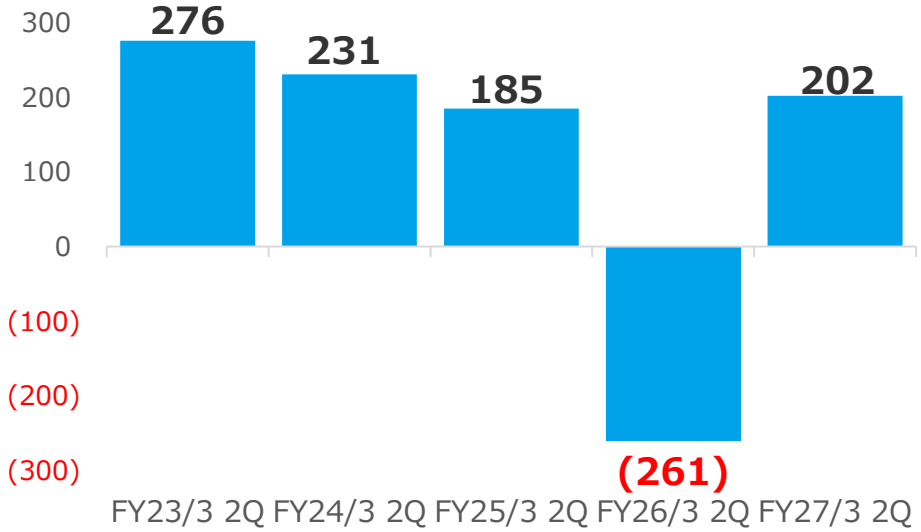
セグメント別売上高 単位：百万円

売上高は3,029百万円(前年同期比△10.1%)。資料請求モデル縮小とIFA業務委託部門の売却が主因。



営業損益 単位:百万円

営業損益は202百万円(前年同期比+464百万円)と黒字転換。原価・販管費の削減が減収を上回った。



※営業損益は、のれん償却額等109百万円の控除後（償却前312百万円）。

通期業績予想に対する進捗

- コスト構造の見直しが奏功し、営業損益・経常損益ともに進捗率72%超のハイペース
- 中間純利益も黒字を確保し、通期予想に対して51.4%と順調に推移

2027年3月期下期方針

中長期での売上伸長を目指す

▶**利益体質の徹底:**定着後もコストコントロールを継続し、増益基調を維持。

▶**成長投資の推進:**新規事業投資などを加速させ、中長期の成長基盤を構築。

単位:百万円

	FY27通期修正予想 2026/8/14公表	中間期実績	中間期進捗率	下期必要額
売上高	**7,030**	**3,029**	43.1%	4,000
営業損益	**280**	**202**	72.3%	77
経常損益	**240**	**181**	75.7%	58
親会社株主に帰属する当期純利益	**220**	**113**	51.4%	106
配当(予想)	**40円/株**	-	-	-

※予想配当性向:約49%

本資料の取り扱いについて

本資料は、投資家の皆様への情報提供のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得、売却等の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に含まれる将来の見通し、戦略、計画、見積等に関する記述は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績等は様々な要因により、これらとは大きく異なる可能性があります。

本資料をご利用される際は、ご自身の判断と責任において行動いただくようお願いいたします。

当社は、本資料の内容に基づいて生じたいかなる損害についても責任を負いかねます。

より詳細な財務数値や注記等は、同日開示の「決算短信」および「決算補足資料(PC版)」をあわせてご参照ください。